



顧客ニーズが高度・多様化する中、なぜ出力業務の強化にエプソンブランド機が必要とされるのか——。その背景を探った。

SureColor 新開発「UltraChrome G3インク with RED」搭載多色機「SC-S80650」製作現場をレポート

印刷・製本会社が軒を連ねる東京都板橋区に工場を置く(株)デカプラスは、シール、マグネット、バッジ、キーホルダーといったキャラクターグッズの製作を事業の柱に据える。

同社の優位性は、精彩な印刷技術に加え、プリント後の加工ノウハウにある。ゲーム機やラジコンに対するスキンラベルには定評があり、限定モデルに採用されるほど。更にはポッティング（樹脂盛り）作業まで自社一貫の体制を敷いている。

今年3月末には、色の再現性を強

化すべく、エコソルベントインク搭載高画質モデル「SC-S80650」を導入した。

エプソン販売(株)では、2012年からサイン&ディスプレイ業界をメインターゲットとする「SureColor（シュアカラー）SC-Sシリーズ」の販売をスタート。

昨年5月に発売となった「SC-S80650」は、新開発「UltraChrome GS3インク with RED」の採用で、広色域・豊かな色表現・光沢感ある高画質を達成している。出力後の乾燥

性も格段にアップし、現場目線による巻き取り時間短縮にも配慮されている。更なる画質と生産性の両立を図り、「PrecisionCore TFP プリントヘッド」「Epson Wide CMYK Input Profile」なども搭載。“ユーザーニーズを細やかに反映したエコソルベント機”と、業界内外で注目を集めている。

本誌では、シュアカラーの導入背景や使用感、展望について、デカプラスの代表取締役・柳井仁志氏に話を聞いた。



工場内観

株式会社 デカプラス

【企業データ】

設立／2009年7月
代表／柳井仁志
従業員／3人
所在地／東京都板橋区大原町29-5
URL／<http://decaplus.jp/>

【営業品目】

シール、マグネット、バッジ、キーホルダーなどのキャラクターグッズ全般／ゲーム機やラジコンなどへのスキンラベル／各種販促品／ポスター看板…他

【主な設備】

UVIJP2台／溶剤IJP1台／水性IJP1台／レーザープリンター1台／カッティングマシン4台／ポッティングマシン1台…他

—SC-S80650 導入の背景

当社では、シールをはじめとするキャラクターグッズの印刷をメインに手がけています。このため、クライアントから求められる色の再現性は非常に厳しいものがあります。バッジなど、近距離で目にするグッズばかりですから、オフセット並みの繊細な画質も必要です。

シュアカラーの美しく鮮やかなプリントクオリティは、同業者から頻繁に耳にしていました。そんな折、実際に出力見本を手にする機会があり、予想以上の品質の高さに驚き、ほぼ即断で導入を決めました。

東京五輪に向けて業務の幅を広げようと、汎用性のある溶剤プリンターの購入も検討していた矢先でしたので、キャラクターグッズの印刷品質までアップするなら、と迷うことなく選択しました。現在となっては、水性 IJP の置き場に困っています(笑)

—導入後の評価

通常、くすみがちなグリーンがた

いへん鮮やかに表現できるなど、発色の良さは現行の溶剤機で群を抜いています。ビビット系のカラーにおいては、奇麗過ぎるくらいです。

グレーに代表される濃度によって荒さが目立ってしまう色は、従来機ですと単方向で時間をかけて印刷していましたが、シュアカラーは双方向でも全く問題が生じません。

印刷後の乾きも早い。かなりの量を盛ったベタでもすぐ乾燥してしまうイメージで、以前使っていた機械と比較して大幅に改善され、大変満足しています。これにより、溶剤機でありながら三層打ちもできるので、ガラス装飾用の出力物もシュアカラーが担っています。

—具体的な使用感と用途

一言で表すなら、“気の利いた”マシンです。プリントヘッドの位置は高めで、照明もついていますから、目視でのチェックが楽になりました。メディアのセットもスムーズですし、懸念された RIP の操作は予想に反し



代表取締役・柳井仁志氏

て違和感なく扱え、出力までのスタンバイが大幅に短縮されました。

現状の用途は、高い精度が要求されるキャラクター物のシールやマグネットが大半です。使用メディアは印刷用塩ビが4割とメインで、吸着系の合成紙が2割、残りは吸着クロスや鉄粉入りのシートなど特殊素材です。

水性機以上のパフォーマンスを溶剤機でこなしてしまう訳ですから、ランニングコストは格段に下がりましたね。導入後の稼働率は、ほぼ100%のフル回転です。

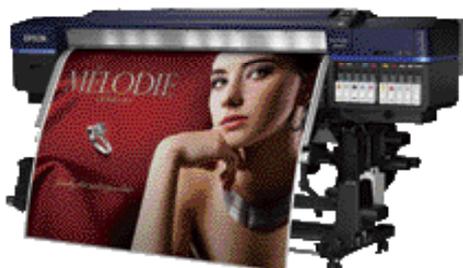
—今後の展望

クライアントの画質に対する要望は年々増しており、虫眼鏡で見ないと分からないような色の違いまで指摘されます。

大判プリンターながらシュアカラーは、遠近双方の出力物を一挙に担うポテンシャルがあると評価しています。これを活かし、カスタマーから寄せられる1点物の難しいオーダーにも、積極的にトライしたいと考えています。



SC-S80650 による成果物



SC-S80650

インク種別/エコソルベント
出力解像度/最大 1440dpi
出力速度/最速 18.2㎡/h
(720 × 720dpi 6pass 出力時)

最大印字幅/ 1616mm
インク色数/ CMYK, LCLM, オレンジ, グレー, レッド, ホワイトまたはメタリックシルバー
外形寸法/ W2620 × D880 × H1338mm (最小時)
重量/ 284kg (インクカートリッジ含まず)
標準価格/ ¥2,200,000 (税別)

【エプソンホームページ】 <http://epson.jp/surecolor>

【お問い合わせ先】 プリンター購入ガイドインフォメーション 050-3155-8100